

携帯電話やスマートフォンを安全に使うために

～「携帯安全教室」を受講して学ぶ～

さいたま市立春野小学校

1 ねらい

今日、小学生の利用が高まりつつある携帯電話やスマートフォンであるが、単なる電話やメール機能の他に、インターネットへの接続、さらには SNS への参加等、大幅にその機能や世界が広がっている。確かにたいへん便利に活用できるものであるが、その便利さの影には、児童にとっての危険が多く存在していることも事実である。

そこで、児童に携帯電話やスマートフォンの正しい使い方を考えさせることを初め、インターネットの世界の様々な危険について学び、トラブルに巻き込まれたり、悪質な犯罪被害に遭わないための予防策について考える。

2 授業実践事例

(1) ・めあての確認

- ・講師の紹介

(2) 講師の方より

携帯電話やスマートフォンを取り巻く問題点

①所有率と使い方のアンケート結果から分かること

②生活習慣に及ぼす影響について

③実際に起きたトラブルの事例

- ・ネット依存による健康被害
- ・ウィルスの侵入や個人情報の流出

(SNS の利用…書き込み時の注意や設定の注意)

携帯電話やスマートフォンの使用は **ルールを決めて!!**

『一緒に考えよう』

①使う時間はどうか？

- ・使用マナー
- ・時間制限
- ・使う時間帯
- ・共通の約束

②内容はどうか？

- ・フィルタリングの設定
- ・知らない人からのメール対応
- ・会員登録やダウンロードはしない
- ・友達などの写真や悪口は載せない

③料金はどうか？

- ・使用料金の上限の設定
- ・保護者と料金明細の確認

④その他のルール

- ・許可なく暗証番号を変えない(例)

(3) 感想記入、学級指導

3 成果と今後の課題

携帯電話やスマートフォンを持つ児童も増えてきているが、そこにどんな危険やトラブルがあるか知らない児童も多かった。本時の授業を通して、危険性の高さやトラブルの具体的な内容について知ることができた。そして、それらを未然に防ぐ方法についても学び、共通の話題として考えることができた。

携帯電話やスマートフォンの利用から遭遇するインターネット上の危険性を学び、『正しく理解して活用する』ことこそが、今後必要となるスキルになる。それに伴って、電子メールの扱い方や SNS の利用、HP の開設等に於いて、情報モラルについての意識や感覚を計画的に指導して高めていくことが今後の課題である。